

次第

- 令和5年度 第3回 富士見町地球温暖化対策推進委員会 -

日時：令和5年12月18日（月）13：30～

場所：富士見町役場 3階会議室

1. 開 会
2. 挨拶
3. 議 事
 - (1) パブリックコメントの結果について
 - (2) 富士見町脱炭素ビジョン（案）について
4. その他
5. 閉 会



■パブリックコメントの結果について（資料①）

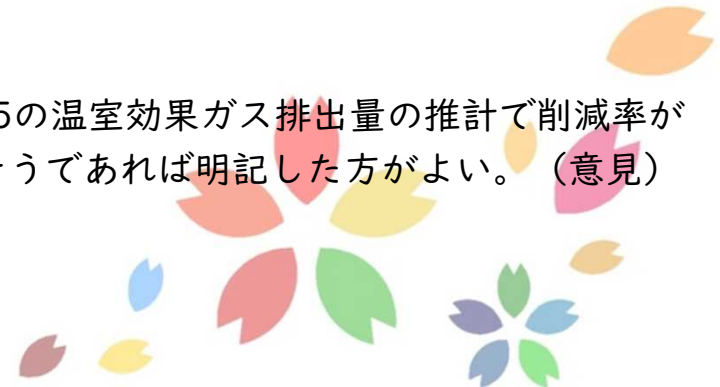
- ・富士見町脱炭素ビジョン（案）について、令和5年11月20日（月）から令和5年12月8日（金）まで、パブリックコメントを受け付け、5名の方からご意見をいただきました。
- ・事務局より、パブリックコメントの概要と回答（案）について説明した。回答（案）に対する修正提案はなし。近日中に、町ホームページにて公開する。



- 1. 本ビジョン策定の背景と位置づけ（資料②P4-5）
- 2. 基礎情報の収集および現状分析（資料②P6-50）
- 3. 将来の温室効果ガス排出・吸収量に関する推計（資料②P51-65）

○質疑応答・意見

- ・ P19からの推計において、基準年（2013年度）と直近年（2023年度）が比較できる構成になっているのはよい。（意見）
- ・ P23の家庭部門の再エネ消費量の割合が2013年度・2020年度とも2%で変わっていない。屋根置き太陽光が増えればこの割合も増えると思うがなぜか。（質問）
⇒ 出所元のデータを確認する。（回答）
- ・ P33の再エネ導入量（例えば2021年度の45,126kW）は、P31の期待可採量（582,366kW）に含まれないという説明だったが、これは含まれるのでは。（意見）
- ・ BAUシナリオにおいて、P54のエネルギー消費量の推計とP55の温室効果ガス排出量の推計で削減率が違う。これはおそらく排出係数を下げていると推測するが、そうであれば明記した方がよい。（意見）



議事録

3. (2) 富士見町脱炭素ビジョン（案）について

- ・ P56の脱炭素シナリオについて、家庭部門で「全体でゼロエネ」という記載があるがどういう意味か。この表現だと富士見町の方が県より厳しい基準を設けているように見える。富士見町の事業者や家庭にとって本当に目指せる目標なのか議論した方がよい。（質問・意見）
⇒この記載については、長野県ゼロカーボン戦略ロードマップ（2023年11月）を参照している認識。再度整合を確認する。（回答）
- ・ P60の森林吸収推計について、町の森林計画では2050年までのものはないと思うがどうやって推計したのか。また推計の根拠も記載した方がよい。（質問・意見）
⇒町の担当課にヒアリングして試算している。その部分も丁寧に記載する。（回答）
- ・ 現在、化石燃料にどれくらい依存しているのか、それをいかに再エネに変えていけるかといった部分が読み取りにくい。（意見）
⇒P20に燃料種別エネルギー消費量を記載しているが、2020年以降の推移については記載がないので追記を検討する。（回答）



- 4. ゼロカーボン実現に向けた将来ビジョン（資料②P66-67）
- 5. ゼロカーボン実現に向けた施策（資料②P68-84）
- 6. 計画の推進体制（資料②P85）
- 7. 参考資料（資料②P86-94）

○質疑応答・意見

- ・脱炭素ビジョン策定といった意味では、目標というか目指す姿や考え方は明確にしておく必要がある。また、何をどこまでやるかといった具体施策は、実行計画でやるということをもっと強調すべき。一方で、P71以降の施策例を挙げてあるがこの書き方は先取りしすぎている感がある。これは資料編でもよいのでは。（意見）
- ・P66とP69の2か所に将来ビジョンという表現が出てくるので混乱を招く。また、P67の基本方針がとても中途半端に思える。基本方針④の地域経済循環は基本方針と言えらると思うが、省エネ・再エネ・森林吸収は当たり前すぎるので、様々な地域課題を同時解決できるようなものを基本方針に据えるべきだと思う。（意見）
- ・P70の重点施策に人材育成・ネットワーク・教育とあるが、これも基本方針というか柱になるのでは。いかに町の皆さまに知っていただくかが重要になる。（意見）
⇒人材教育は重要なポイントであるので、基本方針としてうたうか検討する。（回答）

議事録

3. (2) 富士見町脱炭素ビジョン（案）について

- ・ P85の推進体制に関係行政機関とあるが、近隣の茅野市・原村とすでに連携されていると思うが、例えばP67の基本方針を揃えるとか、どの程度の連携を見込んでいるか。（質問）
⇒茅野市・原村と基本方針まではリンクしていないが、P66に記載の目指す姿～豊かな自然環境と共生する脱炭素のまち～は、茅野市・原村・富士見町で行ったハヶ岳西麓の共同宣言とリンクしている。それぞれの市町村で基本方針は違ったとしても目指す姿は一致している認識。（回答）
- ・ 県のレベルに肩を並べてやっていくのは大前提だと思うが、まずは富士見町からゼロカーボン、自分のところは自分でという考えでやっていく必要がある。PI0にも記載があるように、この先確実に高齢化することが分かっているので、今体力があるうちに始めないと遅い。強い意志が必要。（意見）
- ・ 農業部門においては実際今後何をしていけばいいのか分からない。ソーラーシェアリングという記載はあるがそれだけなのか。（意見）
⇒具体的な施策については、来年度策定を予定している富士見町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の中で検討していく。逆に、各分野で盛り込みたい内容があれば皆さまから提案をいただきたい。（回答）
- ・ 違和感を感じたのがP66、P68、P69の農業分野で順番が違うと思う。担い手不足の跡を補ってるのが農業生産法人だが、その方たちはまだまだ耕作地が欲しくて探している。まずは富士見町の農地の問題点を解決し、きちんと収益上がるような農地を作っていくことが一番。その次が、電動化やソーラーシェアリングだと思う。（意見）

議事録

3. (2) 富士見町脱炭素ビジョン（案）について

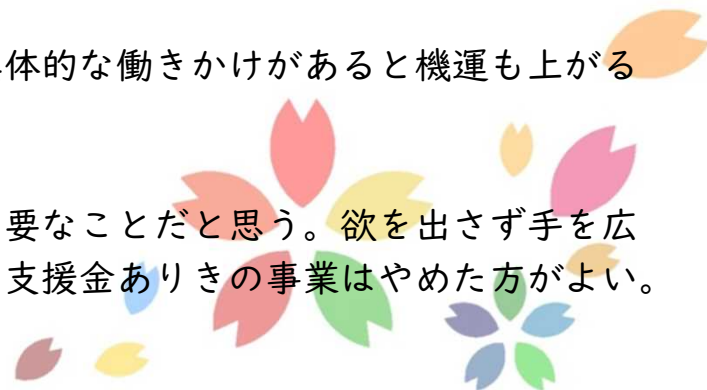
- ・ バイオマスボイラーの話は賛成。富士見町の素晴らしいところは、農業、林業、工業、観光がバランスよくあるところだと思う。独自の具体的プランを作るとすれば、そういった森林資源を再生してバイオマスボイラーを普及させて、施設園芸も盛んなので冬の暖房に使ってもらうとか、観光施設や工業施設もボイラー使用できるのではないかな。またそういった施設から出たCO2も回収できれば農業利用できる。（意見）
- ・ P67の基本方針だが、製造業の競争力を強化することと脱炭素を一体化することは重要。富士見町は中小企業が多いので、初期投資をゼロまたは軽減するような支援策を進めることで競争力を上げたい。（意見）
- ・ 前回の地球温暖化対策セミナーでもエコハウスを題材にしたが、町内の建築業を支援していくような視点も重要だと思う。また、セミナーで実際に議論されたことなどもしっかりと掲載すべき。（意見）
- ・ 所得にかかわらず脱炭素のメリットが受けられるような、例えば町営住宅等の脱炭素化、断熱強化をしていくような視点も必要だと思う。（意見）
- ・ P85の推進体制だが、富士見町役場のところが、事務局と関係各課になっている。ここは連携というだけでなくチームを作り体制を強化していただきたい。また、コンサルではなく職員が政策を考えていけるような体制づくりを。（意見）



議事録

3. (2) 富士見町脱炭素ビジョン（案）について

- ・この資料をパッと見た時に、富士見町の将来ビジョンだということが分かりにくい。“らしさ”の部分、その辺が伝わる表現を一つ二つ入れるだけで全然違うと思う。また、この場で出た意見やセミナーで出た意見をローカライズしたような事例を載せた方が、このビジョンが富士見らしいものになると思う。（意見）
- ・P71に記載の事例は本当に理想。しかしコストが非常に掛かる。住宅を建築する施主に対してしっかりとした支援をお願いしたい。（意見）
- ・巻末の用語集はありがたい。（意見）
- ・環境対策をする製造業の負担軽減が図れるものはないか。例えばオンサイトPPAのような仕組みをセミナーで周知するとか、また個人や家庭においてもそうだが、成果が見える化できると意識が高まると思う。（意見）
- ・現時点で富士見町民が何をしたらよいか分からない。何か具体的な働きかけがあると機運も上がるのでは。（意見）
- ・バイオマスに関しては、やはり考えていかなければならない重要なことだと思う。欲を出さず手を広げすぎず町内で循環できる完結できる規模が望ましい。また、支援金ありきの事業はやめた方がよい。そういったものを始めると必ず制約が出る。（意見）



議事録

3. (2) 富士見町脱炭素ビジョン（案）について

- ・やはり、町民が将来何をしたら良いかが見えてこない。P67に書かれた基本方針ではただの取組項目に見える。県の施策を率先して実行するというのあたり前なので柱書として、例えば町民事業者の意識を高めてその参加を得るとか、地球環境保全の責任を果たしていくとか、そういった大きな考えや取り組みをすすめる上での哲学をここに入れるべき。富士見町の目指すべき姿ということで、今まで出た意見を収まりどころとしては。（意見）



議事録

4.その他

■委員の皆さまからの連絡事項について

○中島副委員長より（富士見まちづくりラボのイベント紹介）

- ・富士見まちづくりラボで、12月21日にPPA勉強会を開催する。
- ・初期投資ゼロで補助金に頼ることなく太陽光の設置を促すためのもの。皆さんも参加いただければありがたい。

